

4群の各項目、どんなふうに質問したら良いかを考える。

家族や介護者に聞き取る際に、「こんな事はありませんか？」と例に挙げるとしたら・・・

| 項目        | 調査員テキストの記載例   | 例に挙げるとしたら  | ポイント  |
|-----------|---|--|---|
| 1. 被害的    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・物を盗られたと言う</li> <li>・食べ物に毒が入っていると言う</li> <li>・自分の食事だけがないと言う</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害妄想がある</li> <li>・お金が無くなった、盗られたと言う</li> <li>・私の服を持って行ったと言う</li> <li>・知らないうちに通帳から引き出されたと言う</li> <li>・無理やり施設に入れられたと訴える</li> <li>・食事を食べさせてもらえないと言う</li> <li>・周りの人が邪魔者扱いする、要らない人間と言われたと言う</li> <li>・自分の悪口を言ったりうわさをしていると言う</li> </ul> | 被害妄想は「他人が自分に危害を加えている、あるいは加えられるのではないか」という考え、またそのように思い込む心理状態」のことで、厳密には、そのような事実はないと説得されてもその非合理性を訂正し得ない状態にあります。 |
| 2. 作話     | 事実と異なる話をする  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事も家事もしていないのに、今も若い頃のように働いていると言う</li> <li>・介助を受けて生活しているのに、自分のことは自分でしているなどと非現実的なことを言う</li> <li>・思い込みや妄想じみた話をする</li> </ul>  | 幻視幻聴については作話と判断している調査員が多い。   |
| 3. 感情が不安定 | 泣いたり笑ったりして感情が不安定になる。<br>突然笑い出す、怒り出すなど、場面や目的から見て不適切な行動がある。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・急に人が変わったように怒り出す</li> <li>・いつもは明るいのにひどく落ち込む時がある</li> <li>・感情のコントロールができず、ちょっとしたことで怒ったり泣いたりする</li> </ul>  | 基本的には「場面にそぐわない」「度を越している」「唐突な行動」などが該当します。  |
| 4. 昼夜逆転   | 夜間に何度も目が覚め、その為に眠気があり日中に活動できない状況。もしくは通常日中行うことを夜間行っている状況。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間眠らないで日中寝ている生活</li> <li>・夜眠らないため日中居眠りし、食事など決まった時間に起きられない</li> <li>・夜になると活発になり遅くまで起きて行動している</li> </ul>   | 不眠が日中に影響していない、またはトイレに行くため熟睡できない場合は該当しません。   |
| 5. 同じ話をする | しつこく同じ話をする。話している内容と明らかに無関係な話を何度もする  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて尋ねたかのように、同じことを繰り返し何度も聞く、質問する</li> <li>・誰かに頼まれた訳でもないのに昔の同じ内容の話を何度も繰り返す</li> <li>・特定のことに執着して、そのことについて繰り返し聞いてくる</li> </ul>   | 同じ話をする事が場面や目的から見て適切かどうかで判断します。  |

|             |                               |  |  |
|-------------|-------------------------------|--|--|
| 6. 大声を出す    | 周囲に迷惑になるような大声を出す              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・叫ぶ</li> <li>・怒って大声を上げる</li> </ul>  | 場面や目的にそぐわない大きな声が該当します。   |
| 7. 介護に抵抗    | 介護者の手を振うなど介護を拒否する             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護に対して手を振り払うなどして抵抗する</li> <li>・介護に対して大きな声を出して抵抗する</li> <li>・介護に抵抗し、相手に暴言を吐く</li> </ul>   | 言っても従わない、拒否するだけの場合は該当しません。身体を使って抵抗する、大声を出したり暴言を吐く場合が該当します。保険者によって解釈が違う場合があります。 |
| 8. 落ち着きなし   | 「家に帰る」などと言って落ち着かない、家の中をウロウロする | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家に帰ると言って荷物をまとめる、玄関に行く</li> <li>・家に帰ると言って落ち着かなくなる</li> <li>・家に帰るので家族を呼んで欲しいと言って来る</li> <li>・家に帰ろうとして自分でタクシーを呼ぶ</li> </ul>                             | 帰宅願望とそれに伴う行動のこと。意思表示と落ち着きのない行動の両方がある場合が該当します。                                  |
| 9. 一人で出たがる  | 一人で外に出たがり目が離せない               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝手に施設の外に出て行く</li> <li>・必要もないのに車を運転して一人で出かける</li> <li>・実際には外に出ないが、玄関ドアの鍵を開けようとしている</li> </ul>   | 家に帰りたい等ではなく、理由もなく外に出たがり目が離せない状態が該当。明らかな目的がなく外に出ようとする場合が該当します。                  |
| 10. 収集癖     | いろいろなものを集めたり無断で持って来る          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要とは思われない物を集めている</li> <li>・片付けや捨てることをしないので、部屋中に物が散乱し足の踏み場もない</li> <li>・他人の物をこれは自分のものだと言って持って行く</li> <li>・施設のトイレ P やティッシュ P を持ち帰る、ポケットに入れる</li> </ul> | 明らかに周囲の状況に合致しない状況が該当します。   |
| 11. 物や衣類を壊す | 物を壊したり衣類を破いたりする、また、勝手に物を捨てる   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ着られる服や新しい下着を勝手に捨ててしまう</li> <li>・カレンダーや新聞を破く</li> <li>・オムツを破く</li> <li>・やむなく身体抑制をしているが、抑制帯や手袋を噛んで破く行為がある</li> <li>・物を投げつける、叩きつける</li> </ul>         | 実際には壊れなくても、壊そう・破ろうとする行為があれば該当します。  |

|               |                                      |  |   |
|---------------|--------------------------------------|--|---|
| 12. ひどい物忘れ    | 物忘れ                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・置き忘れ、しまい忘れて騒ぎ、周りの人を巻き込んで探す</li> <li>・通帳・診察券・保険証などの大事なものをなくし、再発行を繰り返す</li> <li>・いつもやっている事でもやり方を忘れ、その都度説明しないと出来ない</li> <li>・食事を食べていないと言って来る</li> <li>・薬を飲んでいないと言って来る</li> <li>・同じ商品を頻繁に購入する</li> <li>・火の消し忘れや水道の閉め忘れがある</li> </ul>   | 物忘れによって本人が行動を起こす、または周りが対応している場合が該当します。                                      |
| 13. 独り言・独り笑い  | 意味もなく独り言や独り笑いをする                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブツブツとつぶやく、独り言を言う</li> <li>・テレビに向かって話しかける</li> <li>・本人しかいない部屋で誰かに話しかけている</li> </ul>   | 寝言は該当しません。  |
| 14. 自分勝手に行動する | 自分勝手に行動する                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の利用者の部屋に入ろうとする</li> <li>・盗食行為、セクハラ行為がある</li> <li>・尿失禁した紙パンツを隠す</li> <li>・オムツいじりがある</li> <li>・転倒の危険があり一人で動かないように言っているが勝手に動こうとする。そのためセンサーで監視が必要</li> <li>・歩行器を使っただけの歩行だが、使わずに歩き出す</li> <li>・こだわりがあって行動するが、そのために周囲が迷惑している</li> </ul> | 家族の注意を聞かない、病院、施設等の場合に規則や指示を守らない、危険、迷惑、不潔行為、またセクハラ行為等が該当します。                 |
| 15. 話がまとまらない  | 話の内容に一貫性がない、話題を次々に変える、質問に対して無関係な話が続く | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔と現在を混同しており、話が非現実的で会話にならない</li> <li>・病気や入院したことなど、大きな出来事を覚えておらず、そのため話が噛み合わない</li> <li>・全く的外れな返答をする</li> <li>・話が横に逸れるために話がまとまらない</li> <li>・言葉や物の名前が出て来ないので会話にならない</li> </ul>   | 介護者側が対象者に話を合わせている場合が多く、この場合は会話にならないと感じていない時が多い。話を合わせないと会話にならない状況はこの項目に該当する。 |